桜台小学校だより　　平成３０年６月２０日

ひょうたん池

第１１号



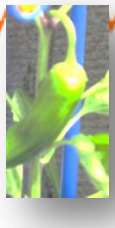
学校の東、児童昇降口の真正面にある二つの花壇の間に、細かい産毛のような毛をびっしりまとった緑色の実がたくさんついた木があります。気づいていましたか？一見すると、梅の実のように見えますが違います。これは、「はなもも」といって、３月から４月にかけて赤や桃や白の花をつけていたようです。「ようです」とは情けない話ですが、着任したてで余裕がなかったことを今さらながら思い出します。もう６月も半ばを過ぎてしまいました。

学校のそこかしこで、野菜や花が育っています

その１）植木鉢の野菜に実がつき始めた



２年生の子どもたちは、一人一鉢を担当して、野菜を育てています。先日、花をつけ始めたと思っていたら、早いものはもう、実をつけ始めていました。写真は、左から「薄皮トマト」「ピーマン」「ししとう」です。収穫できるまで、「大きくなぁれ」「おいしくなぁれ」なんて、話しかけながらお世話しましょうね。



その２）１年生のあさがおに支柱が立てられた



５月 24 日付「ひょうたん池で」紹介した１年生のあさがおは、まだ双葉が出たばっかりでした。

１ 年生の子どもたちは、毎朝、玄関で私と元気に「おはようございます」とあいさつを交わした後、お手製の如雨露（ｼﾞｮｳﾛ）で、せっせと水やりを続けていました。６月のある日、１年生が集まって、植木鉢の周りで何やらごそごそしていました。静かになったところで、こっそりのぞいてみたら植木鉢に支柱が立てられていたというわけです。これで安心して、蔓（ﾂﾙ）は空に向かって伸びていけますね。

その３）ゴーヤの緑のカーテンが上に上がり始めたよ



５ 月の中ごろ、地域のボランティアの方々と本校職員が協力して、ゴーヤの棚を立てたことをお知らせしました。あれから１か月、毎日５年生の日直による水やりが続けられています。そして、ようやく緑のカーテンが上へ伸び始めました。まだ、高さは１mほどですが、蔓（ﾂﾙ）が上へ上へと元気よく伸びています。一面緑のカーテンが出来上がるのが楽しみです。

授業参観、家庭教育講座、懇談会





16 日は土曜授業でした。授業参観では「道徳」の授業を全学級で行いました。家庭教育講座では、「絵本で学ぶ、親子のコミュニケーション」と題して、『「安心できる場所、安心できる人」がいることで、子どもは自分の足で前に進もうとする』ことを絵本の読み聞かせを交えて、三浦伸也先生にご講演いただきました。その後の学級懇談会まで長丁場でしたが、ご参加ありがとうございました。

（文責　矢田）